

## 仕様書

### 1. 業務名:

平成 29 年度 エコアイランド宮古島ブランド化推進事業に係る産業観光効果検証委託業務

### 2. 背景

本市は基本的な課題として、地下水に生活用水を依存していることから、環境への負荷を低減する環境保全対策を行うこと、沖縄県の離島に位置することから、エネルギー等の資源を地産地消する資源循環の仕組みづくりを行うこと、こうした取り組みを地域経済の活性化に繋げることで、雇用を創出することの 3 点に整理している。

これらの課題を総合的に解決していくために、市では、平成 20 年 3 月に「エコアイランド宮古島宣言」を行い、いつまでも住み続けられる豊かな島づくりを目指し、自然環境と共生しつつ地域資源を活用した低炭素社会の構築に向けて取り組んでいる。

### 3. 事業の目的

本市のエコアイランドに関する取り組みは、本市の特色として島内外に認識が広まりつつあるが、地域経済へ広く波及していない現状にある。エコアイランド宮古島ブランド化推進事業(以下、「本事業」という。)は、環境・エネルギーの取り組みや、関連施設への視察者をさらに増やすことで、経済効果の高い来訪者の増加や視察等対応に伴う経済効果・雇用効果を実現することで、地域経済の活性化に貢献することを目指す。

### 4. 事業の内容

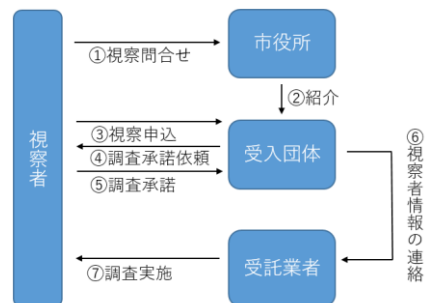
本市のエコアイランドに関する視察や研修等の増加および受け入れによる収益化につなげるため、島内の環境・エネルギー関連の取り組みや施設の認知度を高めるとともに、受け入れサービスの向上を図る。

### 5. 委託業務の内容

この委託業務は、上記事業のうち、以下の内容を業務の範囲とする。。なお、以下の範囲は、必須事項であり、本業務は公募型プロポーザルで事業者を選定することとしていることから、選定された受託事業者の提案に基づき業務の内容を定めるものとする。

#### (1) 産業観光の視察等受け入れ実証における効果検証

- ✓ 視察者へ、本市の受け入れ対応に対する満足度等の調査(予約・当日対応含む)
- ※視察者への調査承諾依頼は受け入れ組織にて実施し、調査承諾が得られた視察者に対する調査を実施する。スキームは右図参照。



- ✓ 視察等受入の仕組み改善に必要な課題の洗い出し
- (2) 視察コース・メニュー開発
  - ✓ 視察コースメニュー開発
    - ※視察者等のニーズレベルに合わせたメニュー等の開発、運用し、運用結果や本事業の他調査結果を踏まえ内容を更新していく。
  - ✓ 想定ターゲットのニーズ把握
    - ※環境・エネルギー関連分野の専門家に対して、本市の取組みや興味関心、視察ニーズ等を捉えるアンケート調査を実施し、提供サービスの妥当性を確認する。
  - ✓ モニターツアーの実施
    - ※既に受入サービスが成功している団体等をモニターツアーに招聘し、視察コースの体感をふまえたヒアリング等の調査により、課題を抽出する。
  - ✓ 効果的な情報発信・受け入れを行うサイトの構築
    - ※視察受け入れを行うサイトの構築およびサイトの管理・更新
- (3) 先進的な取組みを行う事例研究
  - ✓ 他地域の事例を研究することにより、本市における視察メニューや効果的な発信手法の確立につなげる。
- (4) 成果報告書の作成

## 6. 委託業務の期間

契約締結日から平成 30 年 2 月 28 日(水)

## 7. 委託業務の成果物

成果報告書(紙媒体:正1部、副1部、電子媒体1部(CD-R 等))を提出する。

## 8. その他

経費の支出状況をまとめた実績報告書1部(支払いの事実を証する書類を添付)を提出する。

以上